

# システム要件定義成果物サンプル&ガイド

## DS-101：システム課題一覧

第1.10版

2018年08月29日



この作品は [クリエイティブ・コモンズ 表示 - 継承 4.0 国際 ライセンス](https://creativecommons.org/licenses/by-sa/4.0/) の下に提供されています。  
要件定義フレームワーク©2018 TIS INC. クリエイティブ・コモンズ・ライセンス(表示-継承 4.0 国際)

## 1. 概要

現状のシステム課題を抽出し、課題に対する原因・改善目標・解決手段を一覧化する。  
ここで定義した解決手段が、システム要求候補となり、システム要求一覧で具体化される。  
また、システム課題一覧では、課題⇒原因⇒解決手段のトレーサビリティを確保する。

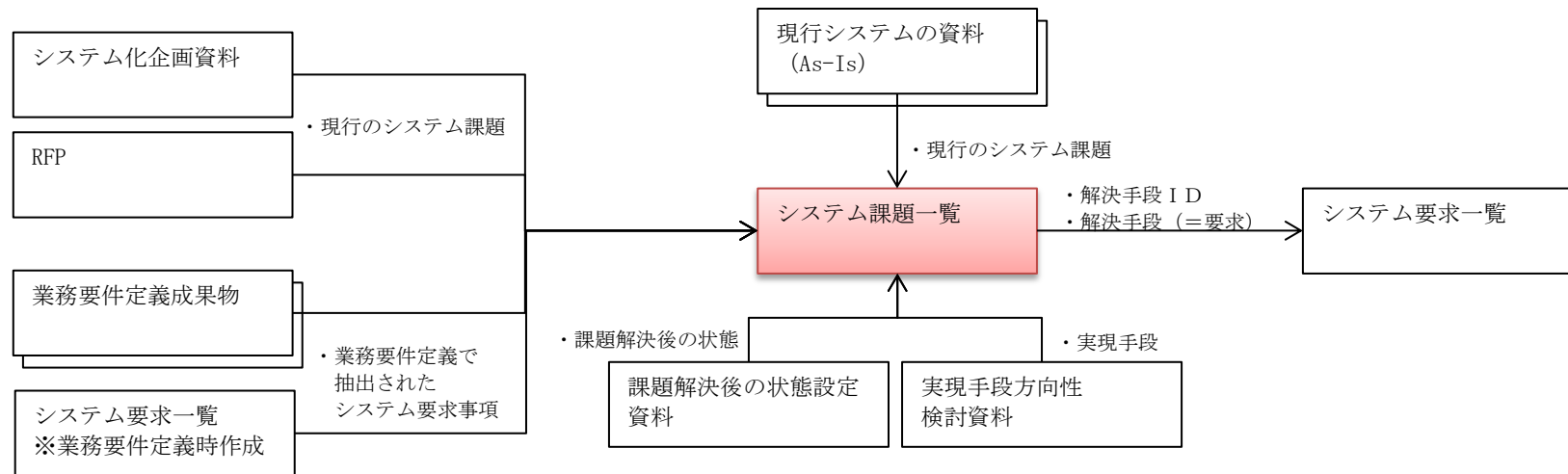
## 2. 用途

- お客さまと以下を合意する。
  - ・解決すべき現状のシステム課題が網羅的に定義されていること。
  - ・定義されたシステム課題に対する改善目標・原因・実現手段が明確で妥当であること。
- システム課題一覧で網羅的に抽出した課題に対する解決手段を元に、システム要求一覧の要求内容を検討する。

## 3. 記入要領

No	記述内容	記述内容説明	補足
1	課題 I D	プロジェクトにて取り扱う課題を一意に特定するための I D を記述する。	
2	課題名	システム課題内容を把握可能なシステム課題名を記述する。	
3	課題内容	現状のシステム課題内容を可能な限り定量的・具体的に記述する。	
4	課題オーナー	システム課題を抱えている担当部門、担当者等を記述する。	
5	改善目標	システム課題をどこまで改善するのかの目標を可能な限り定量的・具体的に記述する。	
6	原因	実現手段を検討可能なレベルに具体化した根本原因を記述する。	
7	解決手段	改善目標を達成可能な解決手段を記述し、解決手段 I D を付与する。	

#### 4. 他成果物との関係



5．表記例

課題 I D	課題名	課題内容	課題オーナー	改善目標(ゴール)	原因	解決手段（実現手段）
SP001	売上金額順の顧客照会不能	・顧客の月間の売上金額を照会することはできるが、月間売上金額の高い順に顧客を照会することができない。	営業部門	・月間の売上金額順に顧客を照会できる。	・顧客別の月間売上金額は、売上金額一覧画面で顧客ID順に表示されるが、売上金額でのソート機能はない。	[SP001-01] ・売上金額一覧画面で、売上金額でのソート（昇順・降順）を可能にする。
SP002	システム障害の復旧時間短縮	・システム障害が発生時に、1日から2日程度の業務停止が発生している。 ※2回/年程度、発生している。	システム運用部門	・システム障害発生時の業務停止時間が1時間以内になっている。	・システム構成がシングル構成になっており、システム障害発生時は、代替サーバを用意してバックアップから復旧させる必要があるため、時間がかかる。	[SP002-01] ・システム構成を冗長構成とする。
・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・